

Client Alert

28 October 2022

内容

1. ONE パス
2. その他の機能強化の概要
3. 今後の変更に向けて

シンガポールにおける優秀な人材の獲得のためのワークパスの枠組みの強化

概要

シンガポールのグローバル人材ハブとしての地位を強化し、企業がビジネスニーズにより迅速に対応できるようにするため、シンガポール人材開発省（MOM）は、現行の外国人向けのワークパスの枠組みを大幅に強化することを [2022年8月29日に発表](#)した。

外国人のワークパス申請者及びその雇用主は、以下の進展に留意する必要がある。

- [Overseas Networks & Expertise Pass](#) という新しいワークパス（通称「ONE パス」）並びにこれに関連する事業主の外国人雇用及び現地と外国の補完性要件に対する特定の免除措置
- [Fair Consideration Framework](#)（FCF）の求人広告要件の免除及び [Personalised Employment Pass](#)（PEP）の対象となるための最低給与基準額の 22,500 シンガポールドルへの引上げ
- FCF の求人広告期間の 28 日から 14 日への短縮、及び雇用パス（EP）の申請処理時間の改善
- 経験豊富な技術職向けの有効期間 5 年の EP

今後の変更点については、以下を参照。

ONE パス

[シンガポールのグローバル人材ハブとしての地位の強化に関する記者会見](#)において、シンガポール人材開発省の担当大臣は、専門職向けの EP、PEP、シンガポールに、EP、PEP、Entre パス及び [Tech パス](#)（シンガポール経済開発庁管轄）に加えて、新しいカテゴリーのワークパスである ONE パスを導入することにより、グローバルな「rain makers」を呼び込むことの重要性を強調した。

ONE パスと現在の EP 制度との比較は以下のとおりである。

For further information, please contact:



Celeste Ang
Principal
+65 6434 2753
celeste.ang@bakermckenzie.com



Kelvin Poa
Principal
+65 6434 2524
kelvin.poa@bakermckenzie.com



Zhao Yang Ng
Local Principal
+65 6434 2701
zhao.yang.ng@bakermckenzie.com



Averill Chow
Associate
+65 6434 2247
averill.chow@bakermckenzie.com

EP		ONE パス (2022 年 8 月 29 日に MOM が発表した内容に基づく)									
実施日	(現行)	2023 年 1 月 1 日から									
適性	<ul style="list-style-type: none"> シンガポールでの就職が内定している外国人専門家、マネージャー、役員等で、資格基準を満たす者。 高収入の EP 保持者又は海外の外国人専門家も PEP の申請が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> MOM は、通商産業省、情報通信省と共に、ONE パスを「優秀な人材のための署名パス」として検討していく。対象となるのは、EP 保持者の上位 5% に該当する優秀な人材である。 ONE パスに適した申請者は、シンガポールの成長に貢献することが可能な貴重なネットワーク、深いスキル及び専門性を有している。 ONE パスの申請者は、過去 1 年以内に少なくとも 30,000 SGD の固定月給を得ているか、又は、シンガポールに拠点を置く将来の雇用主の下で少なくとも 30,000 シンガポールドルの固定月給を得ることを証明する必要がある。 既存のワークパス保持者ではない ONE パスの申請者は、既存の企業で就労したこと、又は就労する予定であることを証明する必要もある（下記の「雇用主の資格基準」を参照）。 MOM は、固定月給を単なる 1 つの考慮要素として取り扱う。給与基準に加えて、申請者及びその雇用主が資格基準を全て満たしている必要がある。 									
従業員の資格 給与基準	<table border="1"> <thead> <tr> <th>産業分野</th> <th>現在</th> <th>2022 年 9 月 1 日からの新規申請</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全て</td> <td>4,500 シンガポールドル (SGD) (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 8,400 SGD まで増額される)</td> <td>5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 10,500 SGD まで増額される)</td> </tr> <tr> <td>金融サービス</td> <td>5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 9,300 SGD まで増額される)</td> <td>5,500 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 11,500 SGD まで増額される)</td> </tr> </tbody> </table>	産業分野	現在	2022 年 9 月 1 日からの新規申請	全て	4,500 シンガポールドル (SGD) (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 8,400 SGD まで増額される)	5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 10,500 SGD まで増額される)	金融サービス	5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 9,300 SGD まで増額される)	5,500 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 11,500 SGD まで増額される)	
産業分野	現在	2022 年 9 月 1 日からの新規申請									
全て	4,500 シンガポールドル (SGD) (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 8,400 SGD まで増額される)	5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 10,500 SGD まで増額される)									
金融サービス	5,000 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 9,300 SGD まで増額される)	5,500 SGD (年齢とともに増額され、40 代半ばの対象者は最大 11,500 SGD まで増額される)									

本アラートに関するお問い合わせ先:



村主 知久
パートナー
+81 3 6271 9532
tomohisa.muranushi@bakermckenzie.com

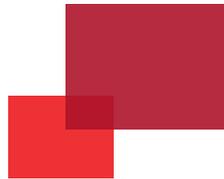


戸澤 真偉斗
アソシエイト
+81 3 6271 9725
maito.tozawa@bakermckenzie.com



丸田 郁美
アソシエイト
+81 3 6271 9693
ikumi.maruta@bakermckenzie.com

EP	ONE パス (2022年8月29日にMOMが発表した内容に基づく)
<p>雇用主は、MOMが、経済情勢を考慮し、現地の専門家の賃金動向を反映したEP給与基準の定期的な更新を行うことを念頭におく必要がある。</p>	
<p>その他の従業員の資格基準</p> <ul style="list-style-type: none">申請資格者は、通常、優秀な大学卒業資格、専門〆、専門技能を有する者となる。新規申請の場合、申請者は2023年9月1日からは Complementarity Assessment Framework (COMPASS) に合格しなければならない。既存のEPを更新する場合には、申請者は2024年9月1日からは COMPASS に合格しなければならない。	<ul style="list-style-type: none">給与基準に満たしていない申請者は、芸術・文化、スポーツ、科学技術、研究・学術の分野で優れた業績を挙げていなければならない。MOMは、このルートの下での新規申請及び更新の資格基準に関して、より詳細な情報を2023年1月1日頃に発表する予定である。
<p>雇用主の資格基準</p> <ul style="list-style-type: none">現行のEPの基準は、主に外国人個人申請者に焦点を当てている。しかし、MOMはEP申請書を審査する際、雇用主に対する企業特有の考慮事項を導入しており、EPオンライン申請書では雇用者主が雇用慣行に関する情報を開示することを要求している。	<ul style="list-style-type: none">ONEパスの申請者は、既存の外国企業の従業員であるか、又はシンガポールの既存の企業に雇用される予定でなければならない。既存の企業とは、時価資本総額5億米ドル以上、又は年間売上高2億米ドル以上の企業を指す。
<p>期間</p> <ul style="list-style-type: none">初回: 最長2年更新: 最大3年2023年9月1日からは、不足するスキルを持つ経験豊富な技術者は、これらの特定のスキルが不足している雇用者に、より確実な雇用とより良い人員計画を提供するため、5年間の長い有効期限EPを申請することができる(詳細は下記参照)。	<ul style="list-style-type: none">初回: 5年更新: 5年
<p>ファミリーパス</p> <ul style="list-style-type: none">EP保持者の月額給与が最低6,000 SGD以上である場合、特定の家族は、家族滞在パス(Dependant's Pass (DP))又は長期訪問パス(Long Term Visit Pass(LTVP))の要件を満たすことを条件に、当該EP保持者に同伴することが可能。DPおよびLTVP保持者がシンガポール滞在中に、パートタイム又は臨時の仕事として就労を希望する場合、EP、S	<ul style="list-style-type: none">特定の家族は、DPまたはLTVPの要件を満たすことを条件に、シンガポールのONE保持者に同行することができる。ONEパス保持者の配偶者は、就労許可書(Letter of Consent)があればシンガポールで就労することが可能。その他のDP及びLTVP保持者が、シンガポール滞在中にパー



EP **ONE パス**
(2022年8月29日にMOM
が発表した内容に基づく)

パス又は就業許可(Work Permit)等、関連する就業許可証を申請する必要がある。それぞれの就業許可証の資格給与、扶養比率の上限、課徴金が適用される。ビジネスオーナーである DP 保持者が就労許可書(Letter of Consent)を取得してシンガポールで就労する場合は、狭い範囲ではあるが例外が適用される。

トタイムまたは臨時の仕事を希望する場合は、EP、S パス、就業許可(Work Permit)等、関連する就業許可証を申請する必要がある。それぞれの就業許可証の資格給与、扶養比率の上限、課徴金が適用される。ビジネスオーナーである DP 保持者が就労許可書(Letter of Consent)を取得してシンガポールで就労する場合は、狭い範囲ではあるが例外が適用される。

現地と外国の補完性の要件

- 雇用主はまず、シンガポール人の求職者が求人情報を見て応募できるように、少なくとも連続 28 日間(2022 年 9 月 1 日から 14 日間に短縮)以上 [MyCareersFuture](#) に求人広告を出さなければならない。
- 広告及び採用プロセスは、FCF に準拠しなければならない。
- 2023 年 9 月 1 日以降、EP 申請者は COMPASS を経る必要がある。COMPASS は、MOM が従業員と雇用者の両方の属性を評価し、EP 申請者がシンガポール人を中心とする労働力基盤の確立(Singaporean Core)と相補関係にあるかを総合的に評価するために使用するポイント制のシステムである。
- FCF の求人広告要件及び COMPASS の免除基準は、現在 2 万 SGD であり、**2023 年 9 月 1 日**から 2 万 2,500 SGD に引き上げられる。

- 従業員の資格給与を満たす ONE パス申請者は、FCF 及び COMPASS の免除の対象になる。
- MOM は、ONE パスの承認数に上限を設けないとしている。

制限

- EP 保持者は、転職する場合、新しいパスを取得しなければならない。
- EP 持者がシンガポールの関連会社に異動する場合、当該 EP をキャンセルし、関連会社に別の EP を取得させなければならない。
- 会社が関連会社の EP 保有者を取締役に指名しようとする場合、会社はまず、当該取締役の地位に関して MOM から

- ONE パス保持者は、転職のために新しいパスを再申請する必要はない。
- ONE パス保持者は、複数企業の立ち上げ・運営・勤務を同時に行える。

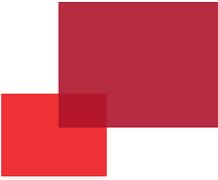
EP	ONE パス (2022年8月29日にMOM が発表した内容に基づく)
<p>就労許可書(Letter of Consent)を取得しなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> PEPの保有者は、事業を開始したり、何らかの形で起業活動を行うことは認められていない。 	
<p>継続的義務</p> <p>EP及びPEPの保持者又はその雇用主は、以下を含む変更をMOMに通知しなければならない:</p> <ul style="list-style-type: none"> 社名・住所の更新 職業の変更 給与の引き下げ EP保持者の住所変更 	<ul style="list-style-type: none"> ONEパス保持者が与えられたフレキシビリティを活用して有意義な貢献をしていることを確認するために、MOMはONEパス保持者に対して毎年以下の情報の提供を求める。 <ul style="list-style-type: none"> 過去1年間の全ての職業活動の詳細 全ての職業活動から得た年間給与 上記情報は、MOMにより、更新の際の適格性の評価に使用される。

その他の機能強化の概要

MOMが提案するその他の変更策は、現行のEP制度の緩和と申請手続きの迅速化という形をとるものと見込まれる。

強化	実施日
<p>経験豊富な技術職を対象とした有効期間5年のEPの導入 - 申請者は以下の条件を満たさなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者は、COMPASS Shortage Occupation List (SOL)に指定された特定の技術職に就いていること。MOMは、2023年3月に最初のSOLを発表する予定。 10,500 SGD以上の固定月額給与を得ていること(36歳以上の雇用者については最低給与額が年齢によって増額し、最高で45以上の申請者は月額13,500 SGD)。 COMPASSに合格し、且つ、基準3(多様性)のスコアが10点以上であること。 	<p>2023年9月</p>
<p>FCFの求人広告期間を28日から14日に短縮</p> <p>EP申請の審査期間の短縮 - EP申請は10営業日以内に、審査完了又は雇用者に審査状況が通知される。</p>	<p>2022年9月1日 (開始済み)</p>





今後の変更に向けて

MOMは、今回の ONE パスの導入及び現地海外採用における補完性要件の緩和が、現行の EP 保持者の上位 5%及び 10%に該当する人材に影響を与える可能性を指摘している。ベーカーマッケンジーでは、今後の変更が雇用者、特に Established Company の要件を満たし、上位 EP 保有者を採用している企業、及び今回の新規ワークパスに関心を持つ申請者に対して、引き続き情報を提供する予定である。

最近のワークパスの動向や COMPASS に関する従前のアラートは次の通りである。関心のある方は、ご一読いただきたい（全て英語版での提供）。

- [2021 年 1 月、世界の優秀な技術者を誘致するための新しいパスを導入](#)
- [シンガポールの労働力を支援し、国籍差別を抑止するための政策を発表](#)
- [2022 年予算に関する最新情報 - ワークパス資格取得要件の一つである給与基準額が上昇へ](#)
- [MOM 大臣、EP 申請者に COMPASS（ポイント制評価システム）を導入](#)